

# 森里川海の恵みを未来へ!! 持続可能な環境共生都市の実現

令和5(2023)年度予算:773.3万円

#環境

#自然

#環境保全

#環境活動

#環境学習

#地域循環共生圏

## 概要

小田原市は、首都圏にありながら“森里川海”がひとつとなりとなった豊かな自然環境を有しています。その恩恵を受けながら地場産業や城下町としての長い歴史・地域文化を生み出し、人々の生活となりわいを発展させてきました。

地球温暖化などの地球規模の環境問題や、担い手不足、山林荒廃や耕作放棄地の増加など地域課題が多くある中、豊かな自然環境を次世代に残していくために活動している人々がいます。これらの活動を持続可能なものとし、すべての人々が環境と共生できる社会を目指しています。



## 事業内容

### おだわら 環境志民ネットワーク

小田原の豊かな自然を守り育てようと取り組んでいる、熱意ある人々や市民団体が沢山います。

「おだわら環境志民ネットワーク」は、こうした人たちの協力体制を築き、各団体・個人が心をつとめて、小田原の自然環境を守り育てることで、誰もが「自然豊かな小田原で暮らせる喜び」を感じることができる地域の実現を目指しています。



### 自然環境モニタリング調査 の実施

本市の豊かな自然環境の運慶を受け、多種多様な動植物が存在しています。

自然環境を次世代に引き継ぐために、多くの方が連携しながら取り組みを進めているなか、こうした取り組みの一層の推進のため、自然環境等の状況を把握する「自然環境等モニタリング調査」を実施していきます。



### 環境学習の推進

市内小中学校の学習状況を踏まえた効果的な環境学習やイベント（夏休みを活用した子ども向け講座、環境学習フィールドを使用した自然学習、環境学習フェスなど）を実施しています。

市職員が講師を務めることもありますが、環境活動団体の方々に講座の講師を依頼することで、実践的な学びや団体活動の推進にも繋がっています。

